

平野ヶ丘



多治見市立養正小学校
校報『平野ヶ丘』

令和4年度 学校報 第4号
令和4年6月30日(木)発行
「みなさまのおかげで、本年は
創立150周年を迎えます。」

校長室のひとりごと

『本格的な夏到来！ 熱中症予防優先で！！』

校長 熊崎 健一

6月27日、東海地方の梅雨明けが宣言されました。例年より3週間ほど早く、観測史上2番目の早さだということですから驚きです。今週に入ってから気温もグンと上がり、いよいよ本格的な夏の到来を感じずにはいられない毎日です。そんな中、プールからは子供たちの元気な声が響いて来ます。3年ぶりの水遊びや水泳を楽しむ姿を見ていると、こちらも嬉しくなってきました。一方で、新聞やテレビでは連日熱中症による救急搬送の事案が報じられています。

6月13日に『感染症対策と熱中症予防に留意したマスクの着脱について』というお便りを配付しました。どちらも子供の健康にとって重大な問題なのですが、まだ暑さに体が慣れきっていない梅雨明け後までは、9月の2倍も熱中症にかかる人が多くなるという統計もあります。ここはやはり、熱中症予防を優先して子供たちの健康・安全を守り抜いていきたいところです。現在の様子としては、体育の学習（水遊び・水泳を除く）や休み時間（屋外）は積極的にマスクを外したり“あごマスク”にしたりする子が日に日に増えてきました。もちろんそれ以外の場面では、感染予防対策としてしっかりとマスクを着けています。

心配をしているのは、登下校時です。学校でも熱中症対策を優先し、登下校時は積極的にマスクを外すよう呼びかけていますが、子供にも大人にも今やマスクは顔の一部？そう簡単には外せないようです。いくつかの通学班は外しているのですが、リーダーとなる6年生には「賢く外すお手本を見せて、みんなに声もかけていこうね。」とお願いしたところですよ。

今後も引き続き呼びかけていきますし、運動場に日よけのテントやミストも設置して熱中症予防を一層強化しています。お家の方からも「賢く外す」ことについてくり返しお声がけいただきますようお願いいたします。



養正小育友会が『岐阜県教育長表彰』を受賞しました！

6月9日、岐阜市の長良川国際会議場にて第43回岐阜県PTA連合会定期大会が開催されました。その中で本校育友会は『岐阜県教育長表彰』をいただくことができました。昨年度の研究大会での発表が評価されての受賞です。県内から9小中学校のPTA組織が表彰され、東濃地区からは本校のみの受賞となりました。



古田会長さんと私とで参加させていただきました。自校育友会の表彰の瞬間は誇らしい気持ちになりましたし、日頃の育友会活動を考えれば「堂々と胸を張っていただける賞だ！」と感じていました。

翌10日の育友会運営委員会にて受賞報告があり、古田会長さんと顧問の中野さん(前会長)が笑顔でツーショット写真に収まってくださいました。脈々と受け継がれる育友会活動を象徴するような1枚です！

この度の受賞、誠にありがとうございます。これからも育友会活動によって子供たちを、学校を応援いただきますようお願い申し上げます。